

他校の進め方事例

【校歌】

- ・ H31：桃谷中学校（勝山中、鶴橋中）
 - ① 学校設置協議会において、公募する際の歌詞のイメージを作成
 - ② 歌詞を公募
 - ・ 募集範囲：市内、市外問わず
 - ・ 歌詞に求めるイメージ：中学生らしい、未来に広がるような歌詞
 - ・ 応募数：21作品
 - ③ 学校設置協議会で応募作品から3作品に絞り込みのうえ、生徒を対象にアンケートを実施
 - ④ 学校設置協議会部会において、生徒アンケートを考慮し歌詞を決定
 - ⑤ 曲は大阪市教員に作成依頼

 - ・ R3：大池小学校（御幸森小、中川小）
 - ① 検討会議において、歌詞を公募する際の条件について意見交換
 - ② 歌詞を公募
 - ・ 募集範囲：市内、市外問わず
 - ・ 募集条件：児童が理解しやすい、難しくない言葉遣いを用いた歌詞
大池中学校区内の「まち」の雰囲気伝わる歌詞
学校再編したことが後世に伝えることができる歌詞
 - ・ 応募数：17作品
 - ③ 学校設置協議会で応募作品から3作品に絞り込みのうえ、3作品の中から決定
 - ④ 曲については、中川小学校 柿野校長に作成依頼

 - ・ R4：生野未来学園義務教育学校（生野中、生野小、西生野小、林寺小、舎利寺小）
 - ① 検討会議・専門部会において進め方等について意見交換
 - ② 新しい校歌は作成せず、現在の生野中学校の校歌を活用し、フレーズはそのままにし、学校名のみを変更することとした。
- (生野区外)
- ・ 浪速小学校／日本橋小中一貫校（日本橋小、恵美小、日東小）
区長に一任し決定した。

 - ・ 新今宮小学校／いまみや小中一貫校（今宮小、弘治小、萩之茶屋小）
開校後に校歌制定委員会を立ち上げ、元の小学校の校歌の一部を取り入れながら、児童からフレーズを募り中学校の国語科の教員の協力で歌詞を決定。
作曲は専門家に依頼。

 - ・ 西淡路小学校／小中一貫 須賀の森学園（西淡路小、淡路小）
児童から歌詞にしたいフレーズを募集し、両小学校の歌詞を部分的に取り入れ大阪市教員が歌詞作曲を行った。

 - ・ まつば小学校（梅南津守小、松之宮小）R3 統合
統合により1小1中になり、進学先の梅南中学校と隣接することから、より連携しやすくなる小中一貫教育を推進し、中学校と一体感を創出するため、梅南中学校の校歌の「中学校名」を「小学校名」に変更することを協議会において決定した。